

グループホーム ぬぐまるの家

部門方針

管理者 阿部大輔





「活躍」

利用者様、職員が共同で活躍する。

職員一人一人が認知症ケアのスペシャリストとして活躍する。

個人の活躍をチームの活躍につなげる。

★一人一人の主体性を尊重し、 人生に寄り添う、触れ合う介護





★一人一人の主体性を尊重し、人生に寄り添う、触れ合う介護

- ・利用者様に衣・食・住全般に生活者としての日々役割をもって過ごしていただく。
- ・利用者様、家族とともにイベント（敬老、長寿のお祝い、お祭りなど）
- ・やりたいことの情報収集シートの作成、活用。（一人一人のやりたいことを集める。実施する。）
- ・日常の家事や、機能訓練を行うことで、残存能力を活かした生活を続けていただく。



★和を貴び、相手を理解
する努力、思いやる気持ち
と態度を大切にするチーム。





★和を貴び、相手を理解する努力、思いやる気持ちと態度を大切にするチーム。

- 認知症ケア
- ・触れる介護・体温を伝える介護の実践。
 - ・食事の提供を通じたケア
 - ・薬の知識の習得
 - ・気持ちに寄り添う、思いをすくい上げる。
 - ・知り得た情報を発信、共有し、利用者様のために活用する。
 - ・人生の歴史に寄り添う。個人年表の作成
 - ・個人の写真をまとめたアルバム作成。毎月の写真を編集し、ご家族へ送る。

★和を貴び、相手を理解する努力、思いやる気持ちと態度を大切にするチーム。



○ターミナルケア

- ・人生の最後に寄り添う。
- ・身体的ケア、医療的ケア、心のケア。
- ・多職種連携によって安寧した生活を送るための支援。

○社内研修の実施（委員会を通じて）

- ・認知症ケア
- ・身体拘束虐待防止研修
- ・感染症対策
- ・自ら発信することで、自らの学びにつなげる。

○他事業所への移動研修（YWTシートの活用）

- ・他事業所でやったこと、気づいたこと、挑戦したいことの共有を図り、自分たちの成長につなげる。（令和5年1月から）

★地域への参加





★地域への参加

- ・地域清掃の実施。（月に一度）
- ・北山事業所合同での与願寿祭りの実施
- ・Instagram、HPへ日常の様子への投稿、ご家族へメールでの写真提供、広報の地域への掲示、回覧板での情報提供を行う。

グループホームぬぐまるの家のみなさんへ



利用者様と職員がともに生活し、笑い、
出会いと別れを経験し、
みんなでたくさんの出来事を乗り越えてきました。
利用者様も 私たちも まだまだ人生は続きます。

あなたの人生の主演はあなたです。

自分が輝き、一人一人が「活躍」し、チームとして
「活躍」していきましょう。

これからもよろしくおねがいします。



ご清聴ありがとうございました。

グループホームぬぐまるの家

管理者 阿部大輔